



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

MANKIND IS ONE—

**Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

人類はひとつ

**世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 238 回 例会 58 年 3 月 17 日 第 244 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
48名	38名	82.61%	97.83%

欠席者

池田、石渡、菊地、松本(忠)、三浦、高橋、
上田(勝)、山中 (病欠承認者 2名)

本日のプログラム	3月 24日
卓話「貴兄のロータリー認識度は」	芦田敬治君
次週予定	3月 31日
卓話「寸法」	橋本健彦君

司会 SAA 辻 国明君
ソングリーダー 上田利久君「奉仕の理想」

<ケ ス ト>

小沢 睦氏 (第6分区代理)、金井大輔氏 (新会員候補者)、筈 永楽君 (米山奨学生)

<ビ ジ タ ー>

上西 巖君 (東京町田)、石井嘉昭君 (横浜静谷)、安藤忠夫君、星 幸男君、小林一郎君、池上貞夫君、森下 大君、山形太郎君、鷺頭寅雄君、竹中滋治君、佐々木包彰君、堀 一一君、南雲浩一郎君 (大和)

<会 長 報 告>

会長
寺田 伍六君

①先週土曜日の IGF には、当クラブから多数の会員参加が得られ、目的遂行に当りクラブとして協力することが出来ました。参加者の方々に改め

て御礼申し上げます。また早々にホストクラブの厚木中 RC の山口会員、首藤 IGF 実行委員長より御礼状が届いていますので報告します。更にまた本日小沢分区代理が挨拶に見えていますので紹介します。

小沢第6分区代理挨拶

IGF には、当クラブから多数の方がお忙しい中を御出席いただきありがとうございました。皆様の御支援のもと無事に役を努めさせていただきましたが、残された3カ月もどうぞよろしく願いいたします。

②新会員候補者のお知らせをします。「金井 大輔」、「種ヶ島 実」さんの御両名です。異議のある方は10日以内に文書でお願いします。

③先般開催された第6分区会長幹事会のお知らせをします。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：寺田 伍六
会長イレフト：長谷川 清一
副会長：猪 熊 唯 夫
幹事：郡 司 守
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

次年度会長、幹事研修会 3月21日13時半
(於 平塚農協ビル)

次年度第259地区大会 9月17日、18日

次年度ガバナー公式訪問 10月27日(大和中)

④当クラブの米山奨学生「舒永楽」君は、この3月東海大学をめたく卒業されます。ついては、地区から当クラブに対して挨拶状をいただいております。またカウンセラーの郡司会員に対し湯浅理事長から感謝状をいただいておりますので授与いたします。

舒永楽君挨拶

3月に東海大学を卒業します。米山奨学生になって2年間、クラブの皆様には大変お世話になり心から感謝いたしております。これからは伊藤(正)会員の自動車部品工業株式会社で、研修生として1年間勉強させていただきます。必ず頑張りますので応援して下さい。これからもどうぞよろしく願いたします。

⑤創立5周年記念式典と共に行なう姉妹クラブ締結式を総括して協議したいと思っておりますので、3月24日午後6時より8時まで、寺田土木会議室に姉妹クラブ締結委員会の方は御参集を願います。

なお東慶州RCの訪日使節団の名簿が届きましたが、24名の方ですので回覧します。

⑥東慶州RCの使節団の訪日を、大和市韓国居留民団団長に御相談したところ、お祝いに韓国国旗を頂戴しましたので報告します。また領事館等の手続きを御支援下さることを申し受けました。

〈幹事報告〉

幹事 郡司 守君

- ①例会後定例の理事役員会を開きます。
- ②チャリティ関係の御案内をします。一つは3月21日「伊東ゆかりディナーショー」の券に若干余りがあります。また一つは「厚木基地チャリティゴルフ」4月29日(祝日)ですが、¥19,000円です。これも若干余りがありますので、御協力を願います。

〈委員会報告〉

職業分類委員会 委員 有沢 昭二君

職業分類名に「建築設計」、「不動産鑑定」を追加します。

青少年奉仕委員会 委員長 中西 功君

当第259地区ロータリー財団学友会より、「歌とピアノの夕べ」という案内が来ていますので回覧します。申込は3月中です。コンサート終了後懇親会も開催されますが、わがクラブの奨学生の迫田さんが出演されますので、御家族ともども御参加をお願いします。

親睦活動委員会 副委員長 橋本 健彦君

本日のお祝いの人々を紹介します。

誕生日 伊藤 英夫君(3月18日)

御夫人誕生日 福本君とし夫人(3月10日)

細野君トシ子夫人(3月14日)

結婚記念日 細野 順造君(3月14日)

中西 功君(3月19日)

創業記念日 芦田 敬治君(3月15日)

入会記念日 有沢 昭二君(54年3月22日)

ひと・企業…点描①

福本 國雄君
(職業奉仕副委員長)

- 1.事業所名及び所在地…株式会社 安田 物産
大和市深見778番地
- 2.創業年月日…昭和30年10月1日
- 3.事業内容…(1)産業給食・学校給食・各種出し・オードブル販売・出張宴会
(2)レストラン及び食堂経営
(3)燃料販売(プロパンガス・灯油他)
- 4.座右の銘…一口残す(腹八分目)。何事にも若干の余力、余裕を残しておくことが大切と思う。
- 5.家族構成…妻、長男(27才) 独身
- 6.趣味…謡曲、ハイキング、寺社巡り

第6回 クラブ協議会

クラブ会員増強について

寺田会長 本年度のIGFは、300名の出席を予定されておりましたが、ほぼ予想通りの出席率だったようであり、私共のクラブでも32名の方の出席が得られ60%の出席率でした。そもそもフォーラムというのは、イタリーの広場での討論が初まりのようですが、IGFはRIの規定して提唱しているロータリーのことについてのディスカッションの場であります。今年も「クラブ会員増強について」をテーマに活発な討論が行なわれましたが、今年の特徴の一つは、フォーラム後に「経済講演会」も開催されたことでもあります。

ところで会員増強については、サブリーダー、パネリストそして会場の各クラブからいろいろな意見が発表されましたが、それはそれとして今日は会員増強についての意見や会員の皆様がIGFに出席して感じられたこと等を発表願いたいと思います。

大高君 増強について量か質かの問題が論じられましたが、私は質を問う問題ではないように思います。質の向上が大事の意見がありました。私は増強しながら質を高めていくというのが持論です。当クラブとしては会員増強については、皆様のお蔭で目標を達したことも申し添えます。

神作君 2回目の例会がIGFで討議の内容については良くわかりませんが、企業のトップマネジメントの職にある方が、実に良く出席されているのに驚きました。それに会合が全て時間通りに進行するのに感心しました。時間を守るというような当り前のことが実際の生活や会合では仲々出来ないからであります。私も余裕のある人生を身につけたいと思います。

原田君 ロータリーの集団の中で、中クラブの仲間を意識出来て良かったと思います。

上村君 会合の設営や運営が実に見事だったことに感心しました。

古川君 IGFの盛大な集まりと、そこに集まるロータリアンの方々の時間厳守に感心しました。

芦田君 増強の討議に質、量の問題がありました。私はこれは既に意味を持たないと考えています。私は前に向笠さんが、「ロータリーの友」への寄稿で、人間の80%以上は皆同じ人間、良いロータリアンは良い人間を推薦するはずだから、質に違いはないし、質の問題を議論するのは無意味であると言われておりましたので、向笠会長の強調される会員増強の意味を理解しています。また当クラブではまだアディショナル正会員がいませんが、今後の会員増強の方針としたらいいと思います。

亀谷君 会員増強に積極論、消極論を分けるのは間違いだと思います。自己の向上、クラブの向上を果して魅力あるクラブ作りを心掛けていくことが、会員増強に結びつくものと確信しています。ではその為にはどうするかということですが、クラブに新しい空気をいれることです。古いロータリークラブほどロータリー株式会社になってますし、古い会員しかがものを言えないクラブになってはロータリークラブは魅力のないものとなってしまいます。新しい方の中にも社会的、人格的、また考え方も立派な方がいますので、その方々の意見や人生観を取り入れ、人間として如何に生きるべきかの検討を皆んながする必要があると思います。会員それぞれが人間形成に関心を持つことが大切で、会員の交流の分けへだてなく、上下、年齢の別なく、考えの別もなく月に1回でも自由な話し合いの時間を作ってぜひ魅力あるクラブにして行くことが必要だと思います。

後藤君 ここに素晴らしい言葉があります。「努力せずして成功するのは辞書の中だけのこと。奉仕に時間をかけ、クラブを最高のものにしよう。クラブ全体、全員が力を出すことが必要である。共に集うことが始まりである。心を共にすることが進歩である。共に努力することが成功である。」

ロータリー — 口 知 識

＊ロータリークラブとライオンズクラブ

1905年2月23日シカゴに於て弁護士のポール・ハリスが中心になって石炭商、洋服商の3人と相互扶助による利益を目的としたロータリークラブを創設した。その後不動産業、印刷業が会員として此のクラブに加入して来た。目的が利益の追求と云うことが第一義で、ために競争相手となる同業者の加入を避け、一業一代表と限った。従って当初の例会は極端に云えば注文伝票の集計が主なる仕事で僅に職業奉仕と親睦活動しかなかった訳である。時の経過に伴い、逐次会員も増加し、漸く世間の批判も厳しくなり重商的な利益の追求は寧ろ罪悪視すらされ、宗教的思想が入ってきたのは時流として当然の成行であった。その結果、職業を通じて何等か貢献したという一般的な気運が昂まってくる結果となった。然し、この傾向に同調出来ないテキサス・ロータリークラブのジョーンズ会員は脱会して1917年新たにライオンズ・クラブを創設した。こゝでロータリークラブ精神とライオンズクラブの思想の基本的相違を比較してみると、ロータリークラブは幾多の変せんを経てきた現在の四つのテスト及び綱領を基本理念として、其の行動目標は、人間の威信を持たせることにある。又、そのクラブ活動は資本主義下に出来た関係上良い意味に於ける個人主義を認めて居り、又利益の追求も認めて居るものゝ、之は適正且つ、ヒューマンイズムの思想に貫かれていることが原則であるとしている。これに比してライオンズクラブは先ず最大の利益をあげることを計り、それを社会の奉仕に還元する資源としている。いうなれば経済面を精神面より先行させている感じである。この

様な両者間の基本的思想にはかなり相違がみられる。

〈スマイルボックス〉

副委員長
松崎 正実君

第6分区代理（大和RC） 小沢会員 過日のI

GFには寺田会長さんを始め多数の御参集を賜りお蔭様で無事終了する事が出来ました。厚くお礼申し上げます。

東京町田RC 上西会員 お世話になります。

瀬谷RC 石井会員 またお世話になります。

大和RC 南雲会員 はじめてお世話になります。

大和RC 安藤会員、星会員、小林会員、池上会員、竹中会員、山形会員、森下会員、佐々木会員、堀会員、お世話になります。本日もよろしくお願ひします。

伊藤（英）君 本日は誕生日をお祝い頂きまして有難うございました。今後は仕事に遊びに皆様方の良い仲間として“ガンバリ”たいと思います。

福本君 女房の誕生日お祝い頂き有難うございます。お蔭様で大分点数が稼げます。

細野君 結婚、誕生を祝って頂き有難うございます。

中西君 結婚記念を祝っていただき有難うございます。もう11年も過ぎてしまいました。もう自分で思っているほど若くないのだなあと思います。

芦田君 創業20年近くになります。今後も頑張ってやって行きたいと思います。よろしくお願ひ致します。

有沢君 入会記念日を祝って頂き有難うございます。

長野君 芦田先生、先日はお忙しい中をご同行頂き有難うございました。